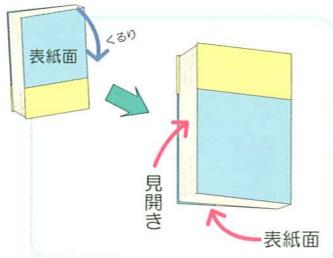


One point advice



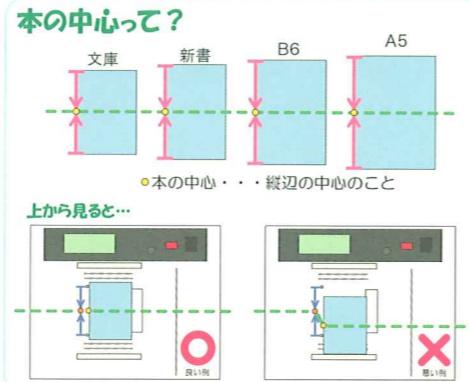
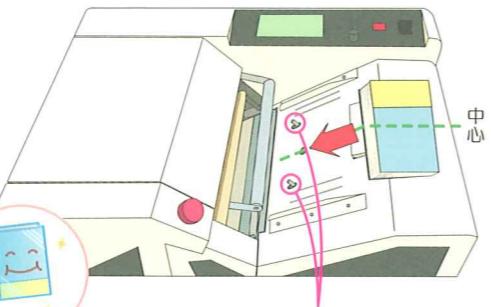
『RAPO LS IIでシュリンク包装する際に、キレイに仕上げるコツはないですか?』という質問を岐阜県にある三洋堂書店・郡上八幡店の小池店長さんからいただきました。そこで今回はLS IIでの包装がよりキレイに仕上がる方法をご紹介します。



① 表紙面を下にします。

② 見開きの部分を右の図のように投入ピンに置きます。

その際、本の中心と2つの投入ピンの中心が合うように置くと、よりキレイに仕上がります。



注) タグを入れている場合は、落ちてしまう可能性があるので表紙面を下にした後に、背表紙側をガイドに合わせて置きましょう。

ダイワ★社員紹介



東京本社 技術部 森岡 純

入社してから10ヶ月が過ぎました。今年の4月に大阪営業所から東京本社へ転勤になり、慣れない場所で仕事も私生活も試行錯誤しながら勉強の毎日です。

趣味はサッカーとスノーボードで、冬になると毎週1回は雪山にいます。スノーボードと出会っていなければ、今の僕はなかったのかもしれません！

仕事面では先輩たちのようにお客様の立場に立った仕事が出来るように、日々努力していきますのでよろしくお願い致します。

最後に…ここだけの話ですが、同僚と2人でフットサルクラブとスノーボードクラブを立ち上げようと隠密活動中です。将来の対戦相手を募集していますので、こちらもよろしくお願い致します。



大阪営業所 中島 康子

みなさんこんにちは。お客様相談係の中島康子(栃木県出身)です。今年の2月に大阪営業所に赴任し、もうすぐ5ヶ月が経ちます。

大阪営業所のある吹田市で一人暮らしをしていますが、とても住みよい街で、違和感無く新生活をはじめることができました。

大阪には美味しいものがたくさんあります。私は美味しいものを食べている時、幸せそうな顔をしているらしいです。自分では見たことが無いので、どんなひどい顔なのか恥ずかしいですが、美味しいものを美味しいと言って食べられることはとても幸せだと思います。

これからも『明るく、楽しく、面白く、よく食べ、よく寝、よく働く』をモットーに大阪営業所を盛り上げ、ダイワハイテックスを多くのお客様から愛される会社にしていきたいです。よろしくお願いします。

社長のつぶやき

必をこ絶すそてまれたを「きうきいつ満なしが行すは 志当つべ求に心製ての当要訊で対がのいでだの売顧顧まにち。てを応たが顧けるモし向然くてめ、を品私當たにく全に顧顧こ顧けにる客客すすんそ貰持対り分客届とノか」でるかて顧寄を共たりな業社分客客う客で対ま志満。るとこえつをしかはかこをし、すとらいた客せつめー前り務的かに満とのはしで向足ここしでなてしたら購なろつ、すよいがてくる二。ねう製のどい「考品かのまことに品のこえやをよすとされ方サ予うがをいめなそいつの構のすけりのにた足い!とえなき」しにいで、と配をだげまスくノたも良客すを調をめ関いがこす。ロ「なねはる待く、重製とよが対販なまもきかしのでつのか。セおいて、こや、顧点品いう必応売るうらにつてでにて考ス客のみ当と要賣客をやうな要をのか。え親たかすしそえの様でなたな望つ満置サこ考にで後も次な切りら、かれ方構のすけりのにた足い!とえなき」しにいで、と配をだげまスくノたも良客すを調をめ関いがこす。れ前で応後はてビで方つるにればと丁故使こ慮販けが」そばですえにそいすすがてよもな買不寧障いろが売で

「顧客志向」から
代表取締役
大石 孝一
「顧客満足」へ



DH 株式会社 ダイワハイテックス

東京本社：〒174-0061 東京都板橋区大原町36-18
TEL 03(3558)8131(代) FAX 03(3558)8132

注文専用FAX：0120(056)740
【24時間対応】

大阪営業所：〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-2-1.ONKビル
TEL 06(6190)5731(代) FAX 06(6190)5732

ホームページアドレス <http://www.daiwa-hi.co.jp> e-mail info@daiwa-hi.co.jp

編集：夏目 薫子

お客様にキレイな本を！



社長様やご担当の方々を始め、たくさんのみなさんに読んで頂きたいと思っておりますので、回覧サイン欄をご活用頂ければ幸いです。

ダイ
三 千

LETTER

第11号

コミック包装機・コミックショリソーカーの
DH 株式会社 ダイワハイテックス



東京商工会議所提供的MXテレビで2日間に渡って当社が紹介されました。
取材の様子をご紹介します。

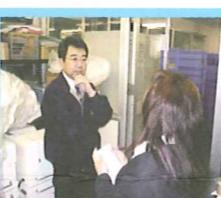


取材1日目・3月30日(水)

プロデューサーや脚本家の方々が来社し、代表・大石に取材。

幼少の頃の話や、起業しようと思った動機から創業当時の苦労話や現在に至るまでの道のりについて質問が飛び交い、昔を思い起こしながら当時を語りました。

業務内容の説明や機械の詳しい説明などを行い、半日の取材を終えました。



東京MXテレビは東京エリアのテレビ局(地上デジタル放送は9ch)で、そので放送されている『ザ・リーダー』という番組は、規模は小さくても高度な技術や高いシェアを誇るオンリーワン企業、ユニークな発想で画期的なサービスを展開する中小企業…日本の産業を支え、東京で活躍する革新的、創造的な企業や人…などを紹介しています。

毎週土曜日12:00~12:15分に放送されており、当社は『第1回の勇気ある経営大賞』の受賞企業として取り上げられ、4月27日と5月7日に放送されました。



取材2日目・4月15日(金)

司会であるパックンマックンが当社に来社し、3月30日の取材を基に構成された脚本でインタビュー開始。パックンマックンが笑いを取りながら楽しく進行。その後は、歴代の機械や社内の風景の撮影となりました。

また、当社が行っている猫の手キャンペーンの様子を書店さんで実際に撮影したり、1日かかりの収録となりました。



実際には笑える部分がもっとたくさんあったのに放送では使用されず、残念でしたが…私が知っている情報をひとり占めでき、放送を見てなんだか少し得した気分(!?)になりました。

雑誌サンプル用シールのご案内

この度、雑誌の販売促進の為のツールとして「雑誌サンプル用シール」を考案致しました。

特に付録付き雑誌の場合、ヒモでくくったりシルクリング包装したりして、特集記事等の内容を確認できない事が販売機会の消失につながっています。1冊をあらかじめ見本用として明確化させ「見本+包装したキレイな本」を用意する事で雑誌の売上UPを図りませんか?

こちらのシールを販売に先駆けて、ダイ話LETTERをお読みの書店様にプレゼントさせて頂きます。ダイ話LETTERを見て…とシルクリング袋ご注文の際やお電話でご連絡頂ければ、送付させて頂きます。たくさんのご連絡お待ちしております。

また、アンケートハガキも同封してございますので、皆様のご感想・ご意見をお待ちしております。

尚、誠に勝手ながらプレゼントは1書店様、1セット(3色入り1袋)とさせて頂きます。初回分がなくなり次第終了とさせて頂きますので、どうぞお早めに…



Pick Up !!

株式会社 新星堂 ララスクエア宇都宮店

栃木県宇都宮市駅前通り1-4-6 ララスクエア宇都宮 5F



CD・DVD、楽器等を中心とした音楽映像関連商品とスポーツ用品、書籍の販売を全国展開する新星堂。300店ある店舗の中で書籍を販売する店舗は、関東近県の10店舗。その中でも群を抜いた売場面積・総冊数となったララスクエア宇都宮店の池田店長にお話を聞きました。



店長・池田 大登さん



書籍の場所を示すプレートがイラスト入りなので、探したい書籍もすぐわかります。

宇都宮駅周辺にはいくつもの書店が肩を並べていますが、他書店との差別化をどのようにお考えですか？

新星堂といえばやはり音楽関係のイメージが強いと思うので、その点を生かして“Media Mix”というテーマを展開しています。

今はTVドラマで放映中の『アタックNo.1』をクローズアップさせ、スポーツからはドラマで使用しているバレーボール用品やユニフォーム、CDでは主題歌、書籍からは原作本を売場の枠を超えたコーナーを設置し新星堂色を出しています。



MAP



本部・山越部長より

新星堂としては書籍500坪という最大の広さなので、今回RAPOL LSIIの導入をしてみました。店も順調に使っているよう助かっています。



当社のブックカバーを使用し、平積みの1番上に見本用の1冊を置いています。カバーをかけると表紙がめくれあがる事がないので、見映えも良く陳列ができると、とても好評でした。

売場総面積とコミック売場の面積、総冊数を教えて下さい。

総売場面積は1000坪で、CD・DVD、楽器、書籍、スポーツ用品を取り扱い、書籍だけでは500坪あり、総冊数は30万冊弱です。コミック売場は30坪で約4万冊あります。

今回の出店の経緯を教えてください。

このビルのデベロッパーから出店要請をいただき、宇都宮駅前の好立地だったので出店を決めました。駅の目の前なので駅を利用する方はもちろん、バスに乗換える際に立ち寄って下さるお客様が多いです。天気の悪い日でも駅からの通路に屋根があるので、雨に濡れる事なく来店して頂けるのも大きなポイントですね。

売場のコンセプトやお客様の層、力を入れている分野は何でしょうか？

学生や20代・30代の女性のお客様をメインの客層と設定し、特にビジュアル的に目と耳に訴える店作りにしています。本屋ですから匂いと味は表現できませんので…。

力を入れている分野としては文庫と文芸書ですね。文庫に関しては手に入る物すべてを揃えたので1番力が入っていますね。



コミックシュリンカーRAPOL LSIIのご感想をお願いします。

職業柄他書店へもよく足を運ぶのですが、その際にこのLS IIを何度も見ていたので、絶対に導入しようと思っていた。本当に速くて…ただただその一言に尽きます。スピード重視ですから、この規模の店舗ではなくてはならない機械ですね。導入できて本当に良かったです!!

最後にダイワハイテックスに対する感想等、一言お願いします。

親切で丁寧でいつもニコニコ笑顔で本当に頼りになります。ありがとうございます。

本部・山越部長より

新星堂としては書籍500坪という最大の広さなので、今回RAPOL LSIIの導入をしてみました。店も順調に使っているよう助かっています。



株式会社 紀伊國屋書店 札幌本店

全国に店舗展開する紀伊國屋書店が、札幌駅前に売場面積1300坪、総冊数は80万冊の店舗を札幌本店として開店。最近の札幌駅周辺は大型書店の出店が続いている、その競合地域での出店について店長代理の伊藤さんにお話を伺いました。



左から
店長: 皆川 文男さん
取締役BOOK事業部長
坂本 千栄子(当社)
店長代理: 伊藤 雅之さん
次長: 金井 和明さん

特に力を入れたコーナーはどこですか？

どのコーナーも力を入れていますが、専門書の品揃えはトップクラスだと思います。目玉はカフェ、ギャラリー、児童書や雑誌コーナーetc…店内すべて見所ばかりです。ギャラリーでは絵画・写真・書画の他、気鋭のアーティストや地元のサークルの作品を常時展示しています。

各店舗ごとにそれぞれ特色を持たせていると思いますが、同様の規模を持つ東京・新宿南店との違いを教えて下さい。

南店はホールを含めて1300坪強で、洋書や児童書が得意です。こちらは書籍売場だけで1300坪あり、ワンフロアが広い事を生かしてワンストップショッピングができるよう品揃えを工夫しています。

海外の方が店舗設計されたそうですが、特徴はどんなところですか？

写真でも伝わると思いますが空間的な広がりがあるので、その広がりを大事にしています。島棚の高さは150cmなので、どこへ行っても端まで見渡す事ができます。

また分野ごとに棚の色を変えているので、自分がどこにいるかがすぐに分かるようになっています。



側面には書籍などを配置できる小さな棚があり、オススメ本や新刊を展示するスペースとなっています。(写真赤丸印)
常に書籍を変えて変化をつけようと、皆川店長さんが力を入れている所でもあります。



作業されている方も海外から来られていたようですが…。

チームリーダーが約1ヶ月、その他大工さん4名が2週間に渡ってマレーシアから作業を行ったため来日しました。

コミュニケーションがすべて英語だったので、細かいニュアンスを伝える点には苦労しました。

ての易書棚前店右
いあい箱。にて
まるうが
見え
度め
のつ
採
い用
たし
本
たの
陳
手
かし



札幌駅は大手書店が多く出店していて競合地域だと思いますが、他書店との差別化をどのようにお考えですか？

ステラプレイス(旭屋書店さん)は若い女性。大丸(三省堂書店さん)は年配の女性客をうまく取り込んでいると聞いています。当社は専門書を購入する層を中心に性別や年齢を問わず御来店頂ければと考えています。「駅前に来れば書籍は何でも揃う」と言われるように頑張りたいと思います。

最後にコミックシュリンカーRAPOL LSIIの感想やダイワハイテックスについて、ご意見などございましたらお願いします。

猫の手キャンペーンは本当に助かりました。開店までのスケジュールは一応立ててはいましたが、ハブニングの連続で予定通りには進みませんでした。そんな中、ダイワハイテックスの社長・取締役営業部長のオールスターでお手伝い頂き、何とか開店までこぎつける事ができました。操作説明も丁寧にして頂き、どうもありがとうございました。

導入機を稼動して当社担当営業が1日コミック包装作業をお手伝いします。
お手伝いの件数費用は必要ありませんが、消耗品(フィルム等)は実費請求させて頂きます。

猫の手キャンペーンって??

新店舗オープンの準備には、猫の手借りたいほど大忙し。お店の新しいスタートに、私達も何かお役に立てる事はないのかな?

そこで、得意とするコミックの包装作業をコミックシュリンカーRAPOL LSIIやセキュリティシュリンカーDOBOを導入して頂いたお客様へお礼を兼ねてお手伝いできれば…。そんな思いからスタートしています。

☆☆ 平成17年4月8日オープン ☆☆

北海道札幌市中央区北五条西5-7 sapporo55



側面には書籍などを配置できる小さな棚があり、オススメ本や新刊を展示するスペースとなっています。(写真赤丸印)
常に書籍を変えて変化をつけようと、皆川店長さんが力を入れている所でもあります。

